【第4次新座市基本構想総合振興計画】

(平成23年度~32年度)

【新座市教育大綱】 (平成27年度~32年度)

■大綱の位置付け・構成イメージ図

前期基本計画

(平成23年度~27年度)

基本理念

【教育に関する個別計画】 第3次新座市生涯学習推進計画 新座市文化芸術振興基本方針 ■野火止用水・平林寺の文化的景観

第2次新座市子ども読書活動推進

計画 など

後期基本計画

(平成28年度~32年度)

基本目標

新座市教育行政 推進施策

新座市教育大綱を策定

特集

はぐくもう 豊かな心 だれもが自分らしく 幸せに生きるために~

文化の振興に関する総合的な施策の 生涯学習、生涯スポーツ、学術及び する法律の改正を受け、この度、教育 緔」を策定しました。 万針について定める「新座市教育大 地方教育行政の組織及び運営に関

▲野火止用水クリーンキャンペ-

庭と地域が

一体となって子どもたちを見守り育てていくという、市民 合いの心、地域のふれあいの輪が大きく広がっています。 さらに、家 の市民の皆様による連帯と協働のまちづくりが進められており、支え

意識の高いまちでもあります。

一位置付け

るために策定したものです。 実現するための基本理念などを定め 針や施策の方向を踏まえ、これらを 合振興計画の教育分野に係る基本方 大綱は、第4次新座市基本構想総

本 理

けるものとします。 進するための個別計画として位置付 どの教育に関する各種行政計画や毎 基本構想や大綱の内容を具体的に推 新座市教育行政推進施策については 年度新座市総合教育会議で策定する また、新座市生涯学習推進計画

までの6年間とします 推進期間は、平成27年度から32年

雑木林や妙音沢などの自然環境にも恵まれた緑豊かなまちです。

また、新座市では、町内会やボランティア団体を始めとして、多く

高いという特長を有する一方、平林寺、野火止用水に代表される数多

新座市は、埼玉県の最南端に位置し、通勤通学に便利で都市機能が

くの歴史的文化資産などが今も大切に継承されているほか、武蔵野の

流や、自然・歴史・文化・芸術等を通じた多くの体験の中で培われてい いった〝豊かな心〟は、家庭生活や学校教育のほか、様々な人との交 て考える思いやりの心、物事に興味・関心を持つ心、郷土への愛着心と

くものです。

ることで、、豊かな心、をはぐくんでいきます。 様々な場面で、市民一人一人が生涯にわたって学び、体験し、交流す いった新座ならではの強みを最大限に発揮し、家庭・学校・地域などの 恵まれた地域資源や、地域で子どもたちを育てていく意識が高いと そこで、だれもが自分らしく幸せな人生を送ることができるよう

く幸せに生きるために~」を大綱の基本理念として定めます。 以上のような考えの下、「はぐくもう 豊かな心 ~だれもが自分らし

目標2

基

本目

標

家庭や地域が一体となった就学前教育の推進

生きる力の育成と質の高い学校教育の推進

目標3 心豊かで健全な青少年の育成の推進

生涯学習・スポーツ・文化芸術活動の充実と 地域の歴史・伝統・文化の継承

教育施設の整備・充実の推進

8

ます。どうぞご利用くださ

▼問合せ/中央図書館(☆

048-4

ほこり、臭いを除去することができ

消毒機を設置しています。

簡単な操作で、本につい

た細菌や

図書館で借りた本を消毒で

さる書籍 ソー脇に、

中央図書館1階のカウン

問合せ

企画課

(\$048-477-1782)

教育総務課 **2048-477-5947**

新座っ子ぱわーあっぷくらぶ」

战図書館」に続く今年度2度目の受賞〜

導入され

〈活動の様子〉

▼片山小·卓球

会の中でも自分を見失わず、自分らしく生きていくことが大切です。 を養い、自らの価値観をしっかり持ち、多種多様な考えが存在する社 巻く環境は著しく変化し、人々の価値観の多様化も進んでいます。 生命を尊重する心や自然の美しさに感動する心、相手の立場に立っ そのような中、幸せで充実した人生を送るためには、、豊かな心、 化、防災意識の高まりなど、社会を取り 少子高齢化、グローバル化、高度情報 の過ごし方の一つとして、安全で安 ラブ」を開設し、子どもたちの余暇 全17小学校において、文は 心できる居場所の提供を目的に実 スポーツなど様々なジャンルの「ク は、完全学校週5日制が た平成14年度から現在まで、市内

化、学習、

社会全体の教育力向上の 学校、家庭、地域が連携協力し、 ために行

施しています(原則第1・3 土曜





われている活動が評価され、昨年 ▲八石小·日本舞踊

12月3日に文部科学大臣表彰を受 らぶの活動を推進していきます。 賞しました。 ▼問合せ/生涯学習スポーツ課 市では今後も、ぱわーあっぷく

教育懇談会を開催します

(3048-424-9616)

籍消毒機をご利用く

認め

を始め、市民の皆さんと教育委員会 委員が教育向上についての意見交換 第四中学校区の小・中学生の保護者 をします。 市の教育について、第二中学校区・

時▼場所/大和田公民館▼問合せ/ 教育総務課(☎048−477−59 ▼日時/1月28日休、午後1時~3

